バージョンアップ手順書

システムを複数台でご使用の場合、アプリケーションのバージョンアップはシステムをお使いの全てのパソコンで作業を行います。また、作業を行うパソコン以外では、システムの画面を全て終了してください。
念のため、作業前にバックアップをお取りください。

●1 台でご使用の場合・・・１→２→３→４の順に作業を行います。
●複数台でご使用の場合・・・1→２→３→４→５の順に作業を行います。
●複数拠点があり、サーバ機を設置していない拠点でご使用の場合・・・５の作業を行います。

1. バックアップ

バージョンアップの前には、下記のいずれかの手順で必ずバックアップを行ってください。
※複数台でお使いのお客様はいずれか 1 台のパソコンで行ってください。

・メニュー画面から「日次業務」→「データバックアップ」
・メニュー画面下部のお好みメニューの「データバックアップ」
・メニュー画面終了時に表示される自動バックアップ実行画面

2. バージョンアップの準備

※複数台でお使いのお客様は親機・サーバ機で行ってください。（別拠点がある場合も同様）
※バージョンアップ処理を開始する前に使用中のプログラムをすべて終了してください。

1. **すべてのパソコンで RacroSⅡを起動しない状態にし、**パソコンに「バージョンアップ DVD」をセットします。DVD の色は緑です。

DVD をセットした際に下図のメッセージが表示された場合は・・・

下記の手順で「rundll32.exe の実行」をクリックします。



バージョンアップメニュー画面が自動的に表示されない場合は・・・

次の操作を行ってバージョンアップメニュー画面を表示してください。

①Windows の「スタート」ボタン（旗のマーク）を右クリックして「エクスプローラー」を選択します。

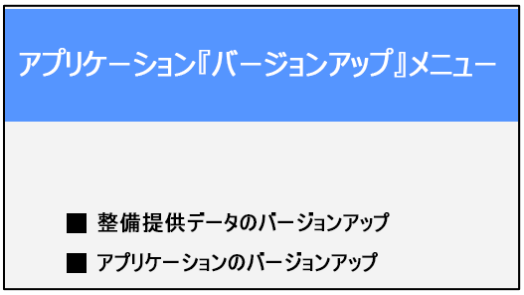
②「PC」または「コンピューター」を選択します。

③DVD ドライブを右クリックして「開く」を選択します。

④「SMENU」をダブルクリックします。



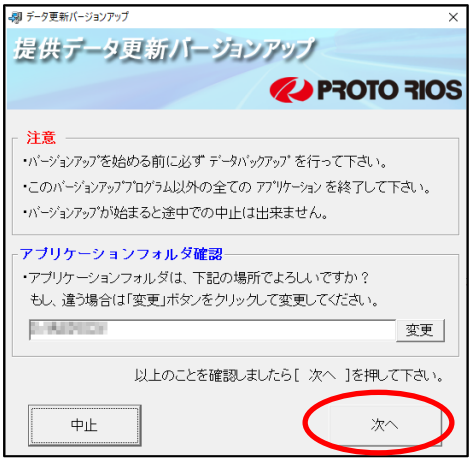
2. バージョンアップメニューが表示されましたら、次の手順に進みます。



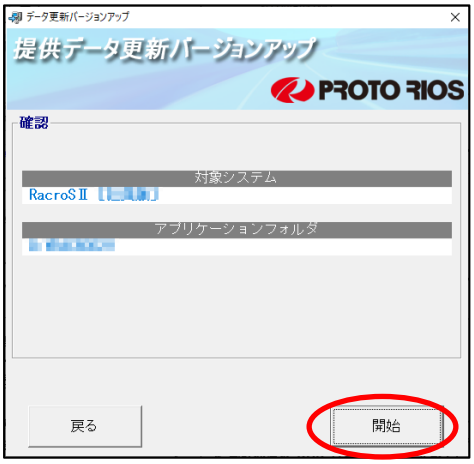
3. 整備提供データのバージョンアップ

1. 「整備提供データのバージョンアップ」をクリックします。

2. 「次へ」をクリックします。



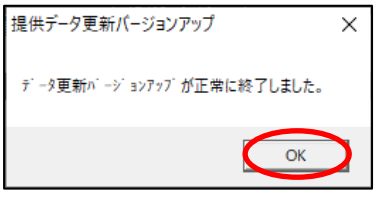
3. 「開始」をクリックします。



4. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。

バージョンアップが完了するまで、30 分～40 分程かかります。
※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5. 「OK」をクリックします。

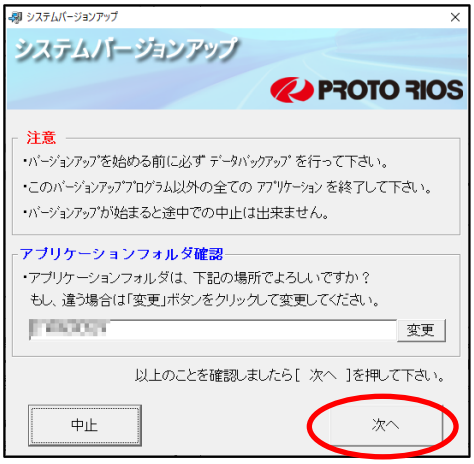


続いてアプリケーションのバージョンアップを行います。

4. アプリケーションのバージョンアップ

1．「アプリケーションのバージョンアップ」をクリックします。

2．「次へ」をクリックします。



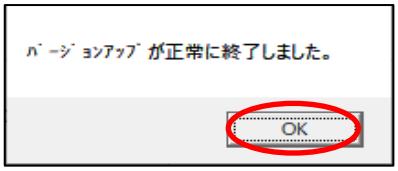
3．「開始」をクリックします。



4．確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。

バージョンアップが完了するまで、5 分～10 分程かかります。
※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5．「OK」をクリックします。



弊社発送の DVD は再インストールなどに使用するため、過去 2 回分の保管をお願いします。不用な DVD は、お住いの地域の分別ルールに従って廃棄をお願いします。

※鈑金オプションをお使いのお客様
鈑金提供データ DVD(青色)をパソコンにセットしてお使いください。

セット時、自動再生画面が表示されましたら、「何もしない」を選択し、画面を終了してください。
DVD 内のフォルダが表示される場合は、右上の[×]をクリックし、画面を終了してください。

1 台でお使いの方は、ここでバージョンアップ作業は終了です。

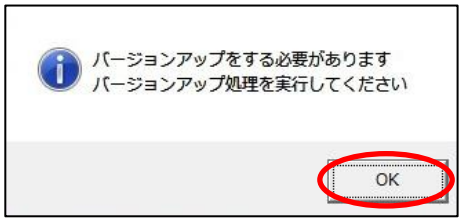
複数台でお使いの方は、引き続き 5．アプリケーションのバージョンアップ（子機）にお進み下さい。

5. アプリケーションのバージョンアップ（子機）

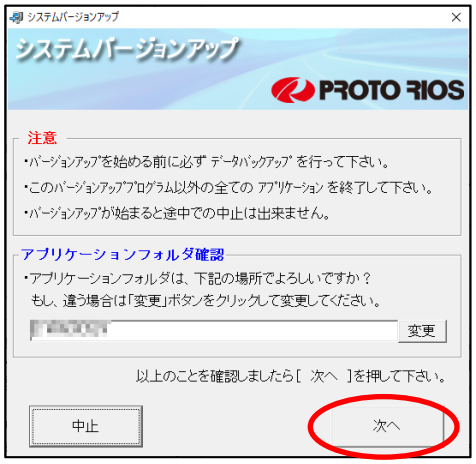
親機（またはサーバ機）のバージョンアップを完了後、以下の作業を進めてください。

1．RacroSⅡのアイコンをダブルクリックします。

2．バージョンアップ確認の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
下記メッセージが表示されない場合、パソコンの再起動を行ってください。



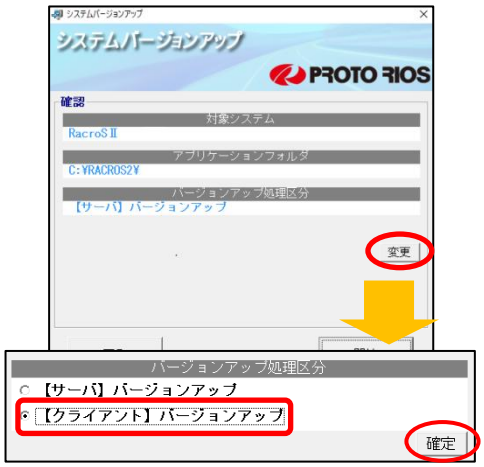
3．「次へ」をクリックします。



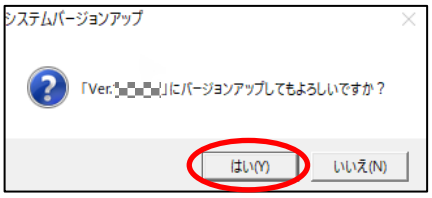
4．「開始」をクリックします。



バージョンアップの画面にて「【サーバ】バージョンアップ」と表示される場合は、「変更」ボタンから「【クライアント】バージョンアップ」を選択後、「確定」をクリックしてください。

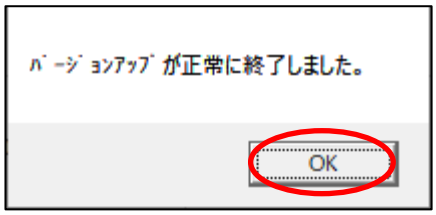


5．確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。



バージョンアップが完了するまで、5 分～10 分程かかります。
※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

6．「OK」をクリックします。



弊社発送の DVD は再インストールなどに使用するため、過去 2 回分の保管をお願いします。不用な DVD は、お住いの地域の分別ルールに従って廃棄をお願いします。

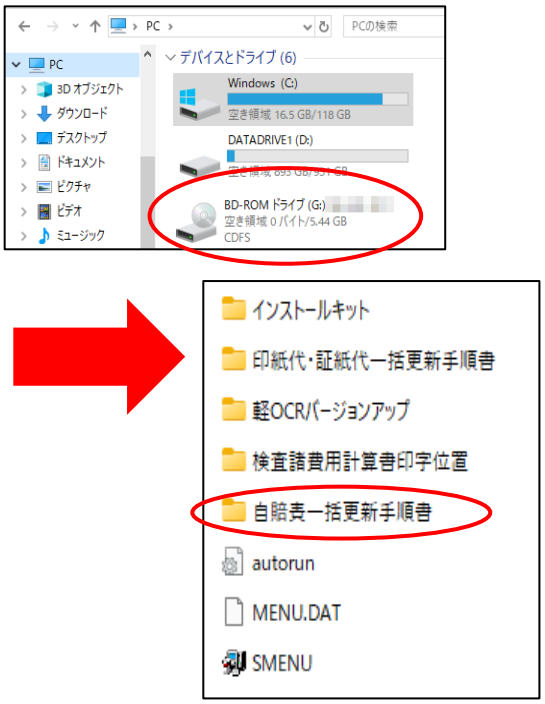
※鈑金オプションをお使いのお客様
鈑金提供データ DVD(青色)をパソコンにセットしてお使いください。

セット時、自動再生画面が表示されましたら、「何もしない」を選択し、画面を終了してください。
DVD 内のフォルダが表示される場合は、右上の[×]をクリックし、画面を終了してください。

バージョンアップ作業は以上で終了です。
他に子機（クライアント機）をお使いの場合は、同様にバージョンアップを行ってください。

「自賠責一括更新プログラム」のバージョンアップにつきましては、手順書を DVD（緑色）に同封しています。

今回のバージョンアップ DVD(緑色)を PC にセットし、PC もしくはコンピューターから DVD ドライブを開きます。「自賠責一括更新手順書」のフォルダがあり、その中に手順書のファイルが入っていますので、印刷してご確認ください。



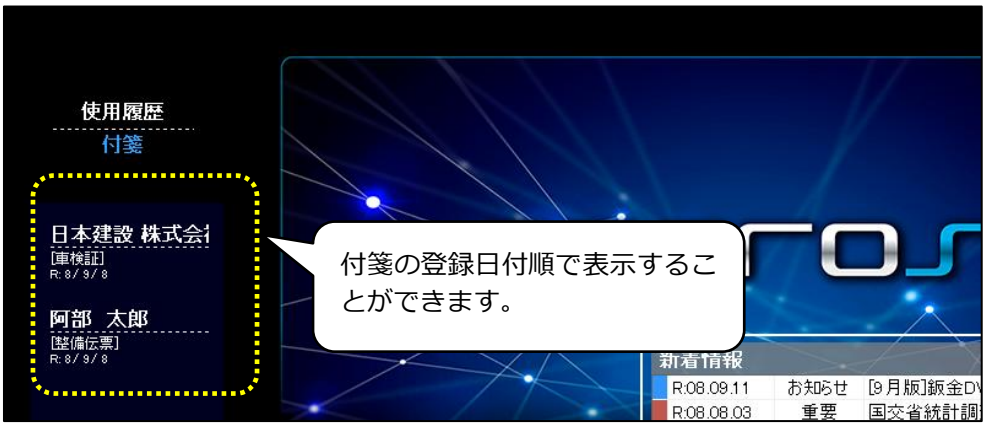
バージョンアップ後の変更点は、次ページ以降をご確認ください。

●Ver.2610.00 での変更点

（※お使いのオプションにより使用できる機能が異なります。各項目タイトル部分をご確認ください。）

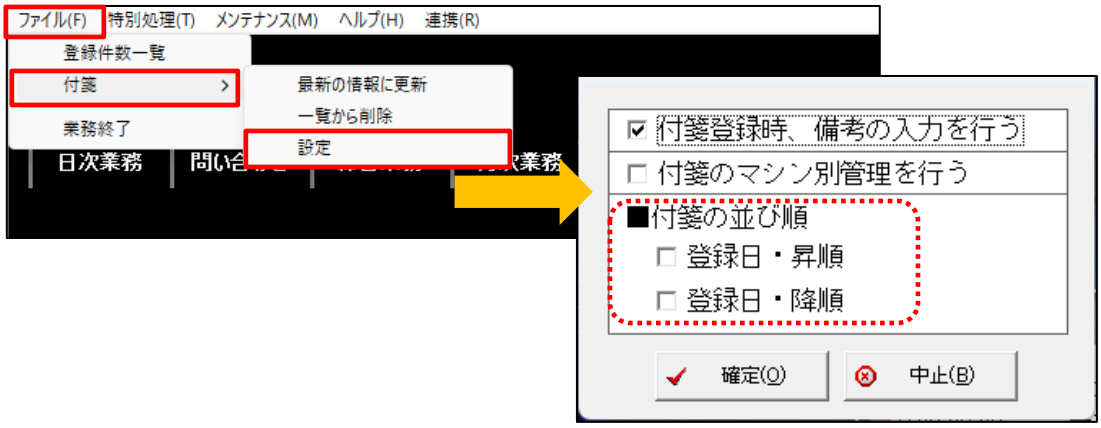
付箋 並び順改善

付箋に関して、登録日付順に表示されるように改善しました。設定により昇順/降順で並替えすることができます。

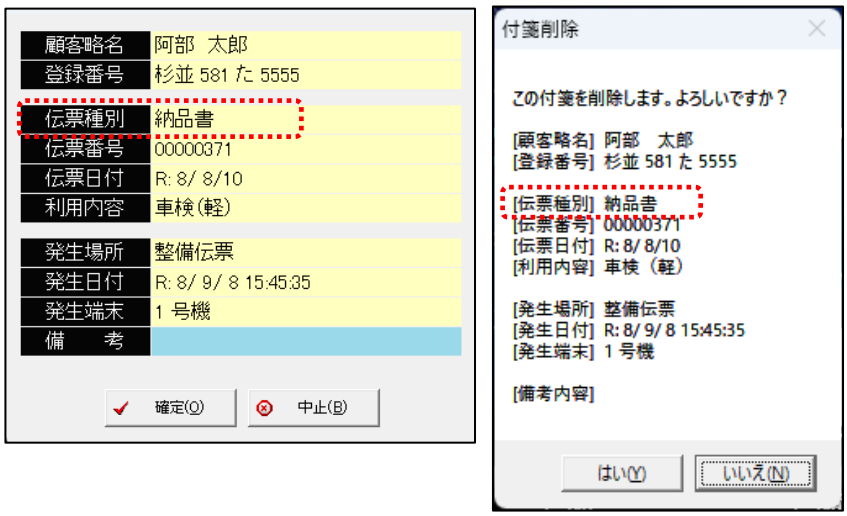


《設定方法》

メニュー画面より[ファイル]→[付箋]→[設定]の順にクリックします。昇順/降順を選択します。

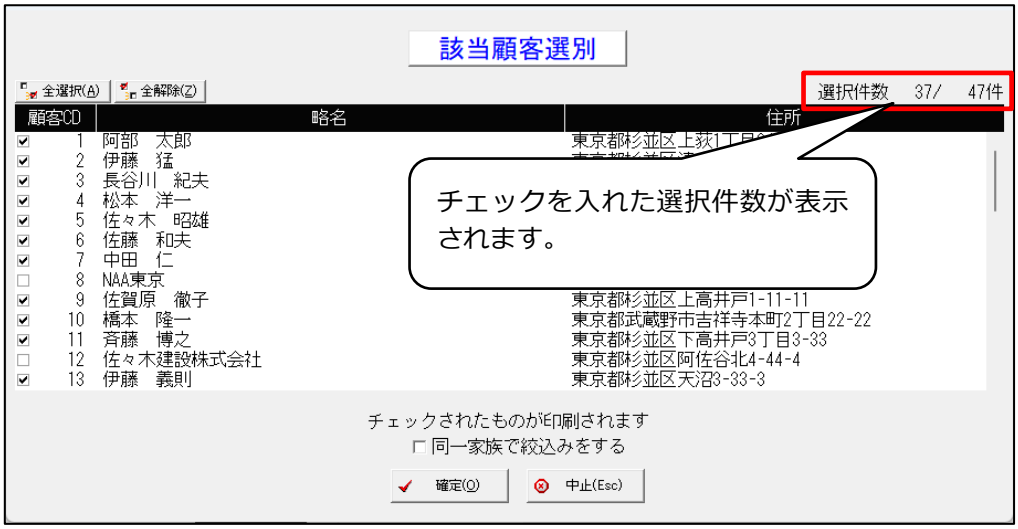


【付箋詳細/付箋削除】画面へ伝票種別の項目を追加しました。【付箋詳細/付箋削除】画面は付箋の右クリックメニューより詳細/削除を選択することで、表示されます。



顧客マスタ抽出印刷/車両マスタ抽出印刷　選択件数の表示

「顧客マスタ抽出印刷」「車両マスタ抽出印刷」において、はがき/封筒印刷時に表示される【該当顧客選別】画面へ選択件数を表示するようにしました。

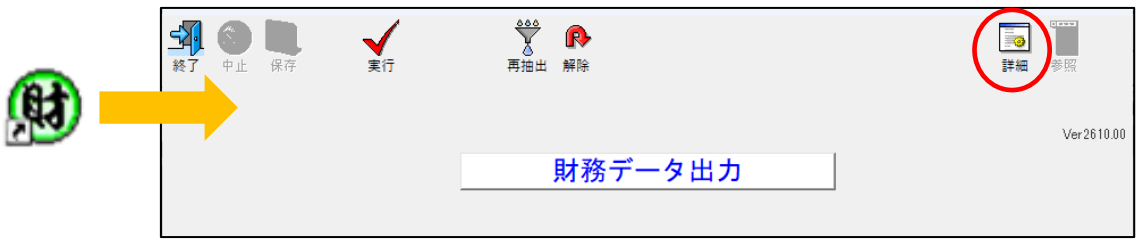


『弥生会計』連携　取引タイプ追加　　OP

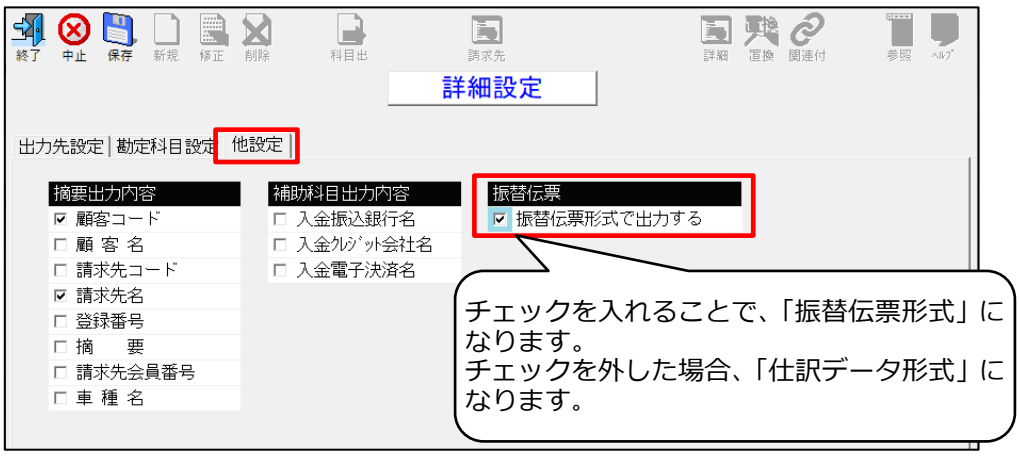
『弥生会計』との連携において、従来、取引タイプは「振替伝票形式」のみでしたが、「仕訳データ形式」も選択できるようにしました。初期値は「振替伝票形式」です。

《設定方法》

①　【財務データ出力】画面で[詳細]をクリックします。

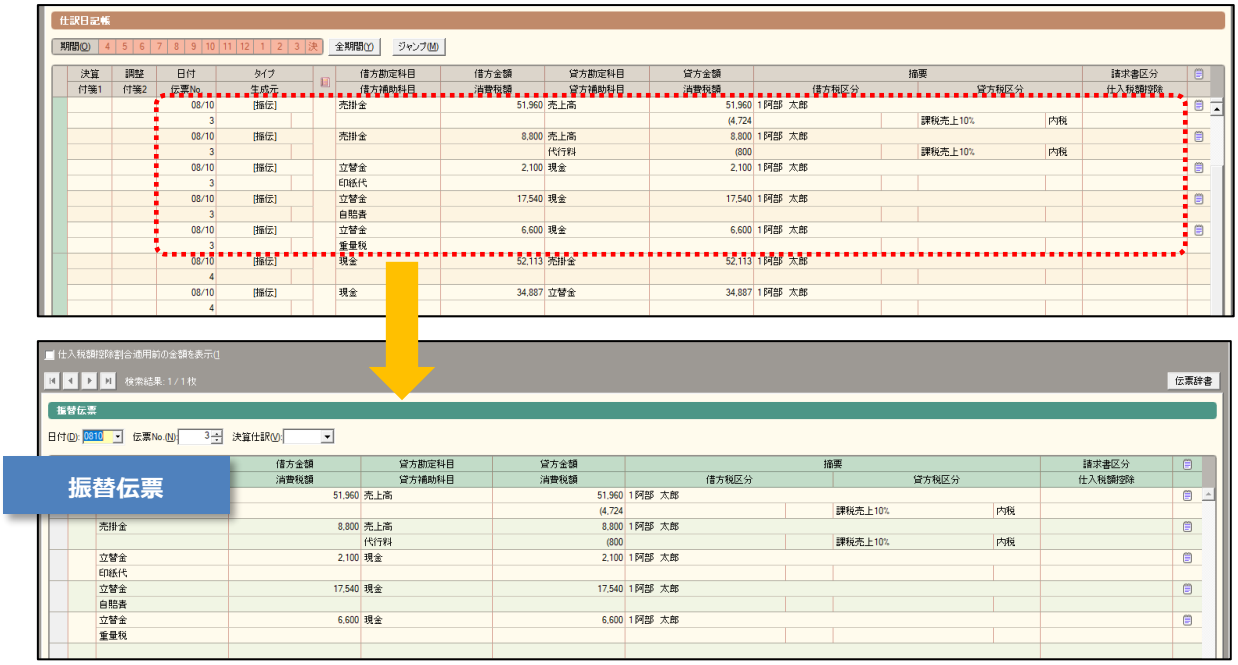


②　[他設定]タブを開きます。「振替伝票形式で出力する」で取引タイプを切替えることができます。



《インポート例》振替伝票形式

行数が多い複合仕訳の場合、【仕訳日記帳】画面のみでは確認しにくい部分があります。
【振替伝票】画面を開くことで、１取引の詳細を確認することができます。



《インポート例》仕訳データ形式

単一仕訳/複合仕訳を問わず、一般的な仕訳データとして取込みすることができます。
修正箇所がある場合、【仕訳日記帳】画面から直接編集することができます。



『弥生会計』『勘定奉行』連携　摘要出力項目の追加　OP

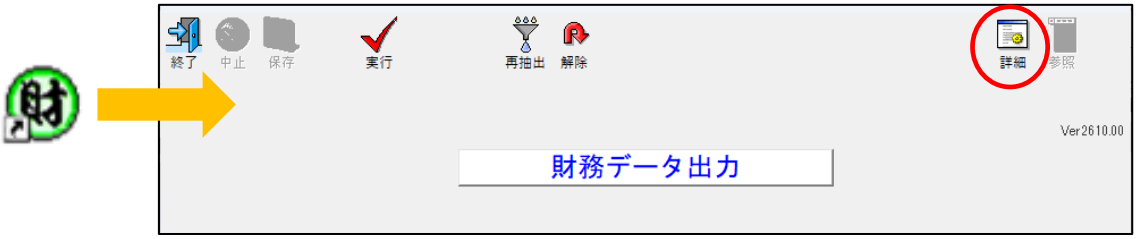
『弥生会計』『勘定奉行』との連携において、摘要欄へ車種名を出力できるようにしました。





《設定方法》

①　【財務データ出力】画面で[詳細]をクリックします。



②　[他設定]タブを開きます。「摘要出力内容：車種名」にチェックを入れます。

